

こども・子育てにやさしい社会づくりのための ニーズ調査について

令和5年
こども家庭庁

調査概要等

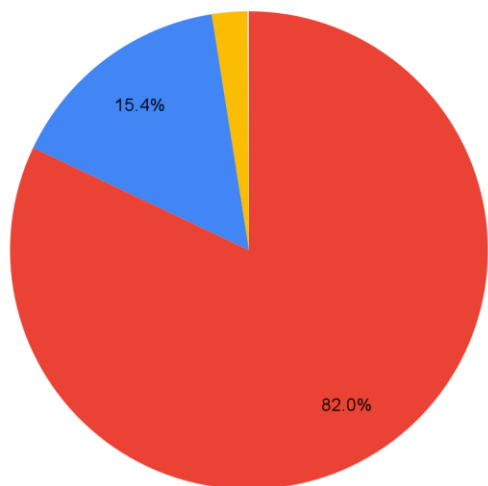
- 実施内容：こども家庭庁ホームページにおいて、こども・子育てにやさしい社会づくりのための意見募集を行った。
 - 意見募集のテーマ：「こどもと一緒にいるときに、不便を感じたり、周りからの理解や配慮が欲しかった場面を教えてください」
 - 質問内容：①こどもと一緒にいるときに、不便を感じたり、周りからの理解や配慮が欲しかった場面を教えてください。
(選択肢)
 - ・働いているとき
 - ・公共交通機関を使ったとき
 - ・スーパーやショッピングモール、お店に行ったとき
 - ・市役所や銀行、病院などに行ったとき
 - ・公園で遊んでいたときや町を歩いていたとき
 - ・レストランやカフェに行ったとき
 - ・遊園地やレジャー施設、博物館などに行ったとき
 - ・その他
 - ②その際、周りから欲しかった理解や配慮の内容で一番近いものを教えてください。
(選択肢)
 - ・こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備
 - ・こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート
 - ・こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス
 - ・こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ
 - ③不便を感じたり、周りからの理解や配慮が欲しかった場面について、エピソードを交えて具体的に教えてください。
- 調査方法：PoliPoli Gov(β版)を用いたインターネットリサーチ
 - 調査日程：令和5年6月12日～同年7月31日(計50日間)
 - 総コメントユーザー数：3,437名(ユニークユーザー数(UU)を算出)
 - 総コメント投稿数：4,954件(非公開コメントを除外した値を算出)

ユーザー属性

- （性別）回答者の8割以上を女性が占めた。
- （年齢）回答者の約9割以上を20代～40代が占めた。
- （末子の年齢）1歳が最も多く、約2割弱、次いで7歳以上も約2割弱、2歳児が約1割となった。
妊娠中から1歳までの合計が、全体の約5割となった。

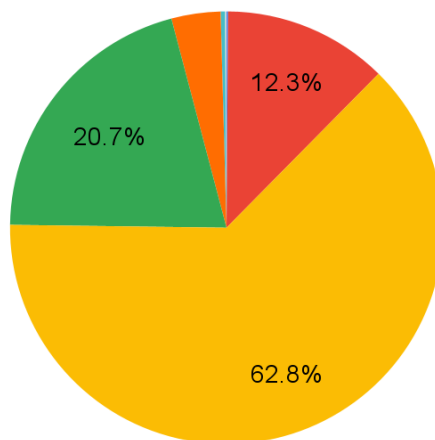
あなたの性別(UU3437人)

● 女性 ● 男性 ● 答えたくない ● 非回答



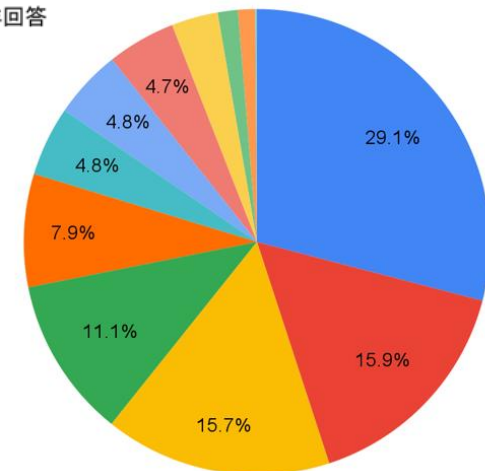
あなたの年代(UU3437人)

● 10代以下 ● 20代 ● 30代 ● 40代
● 50代 ● 60代以上 ● 非回答



末子の年齢(UU3437人)

● 1歳未満 ● 1歳 ● 7歳以上 ● 2歳 ● 3歳 ● 4歳
● 5歳 ● 妊娠中 ● 6歳 ● その他 ● 答えたくない
● 非回答

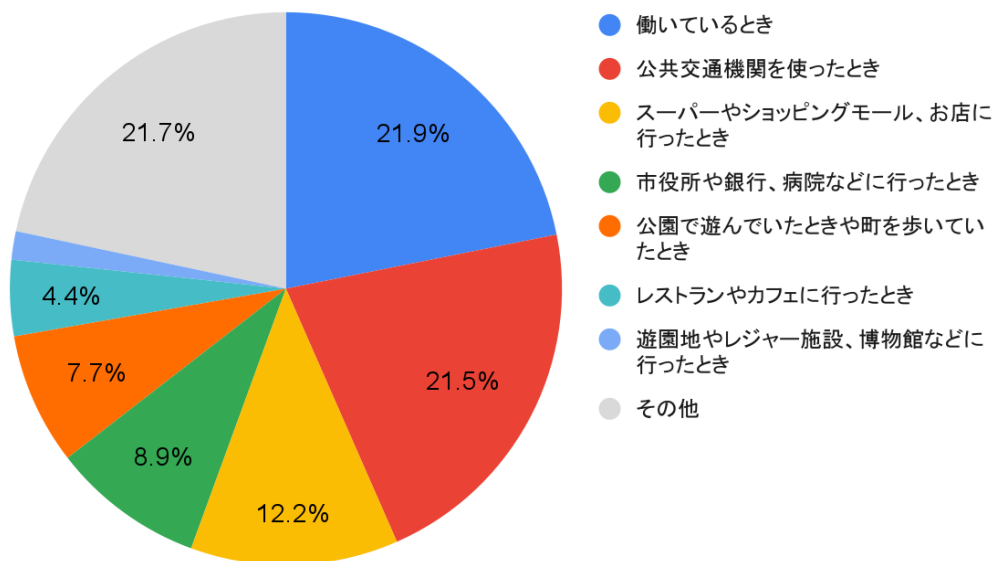


分析結果（総括）

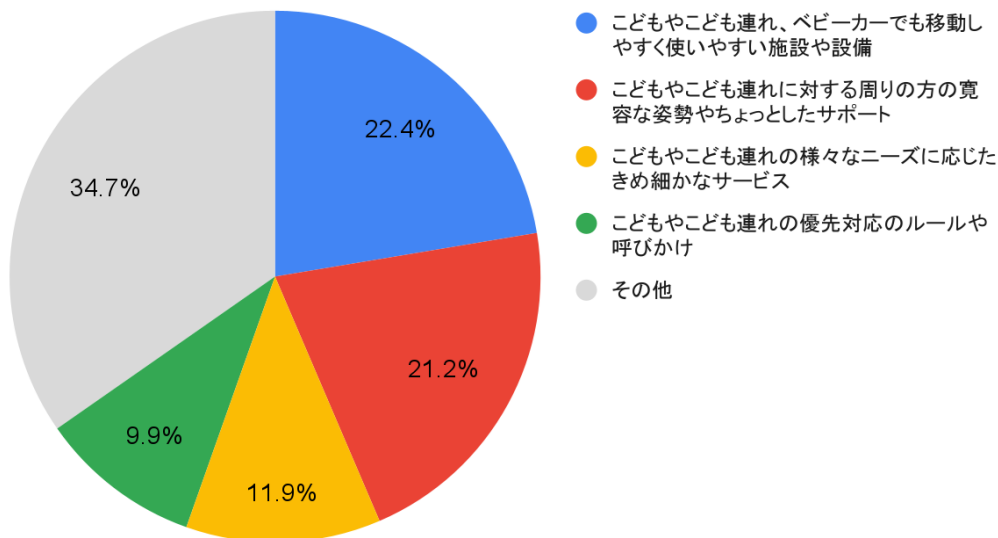
● 困った場面については、「働いているとき」、「公共交通機関を使ったとき」、「スーパーやショッピングモール、お店に行ったとき」、「市役所や銀行、病院などに行ったとき」、「公園で遊んでいたときや町を歩いていたとき」、「レストランやカフェに行ったとき」、「遊園地やレジャー施設、博物館などに行ったとき」の順に多かった。

● 周りから欲しかった理解や配慮の内容については、上から、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や整備」、「こどもやこども連れに対する 周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」、「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」、「こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ」のに関する意見が多かった。

不便を感じたり、周りからの理解や配慮が欲しかった場面（全4455件）



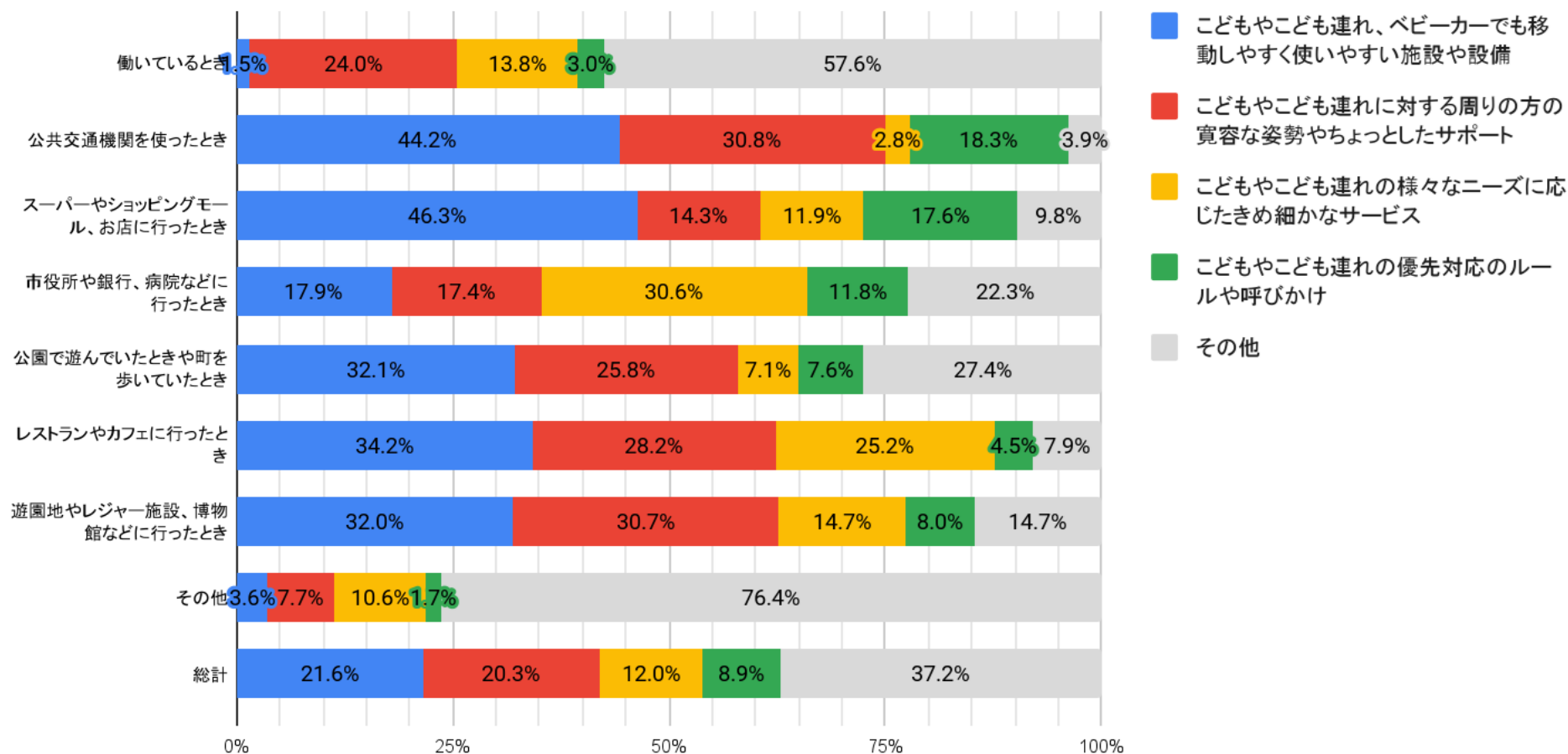
周りから欲しかった理解や配慮の内容（全4215件）



※ユーザー1人で複数コメントしているものを含む。
同一ユーザーが同じカテゴリで複数コメントをしていた場合、1とカウントする。

分析結果（総括）

●「困った場面」と「欲しかった配慮」をクロス集計すると、「働いているとき」は「その他」が多く、「市役所や銀行、病院などに行ったとき」は「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」が多かった。そのほかの場面では「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」が多かった。

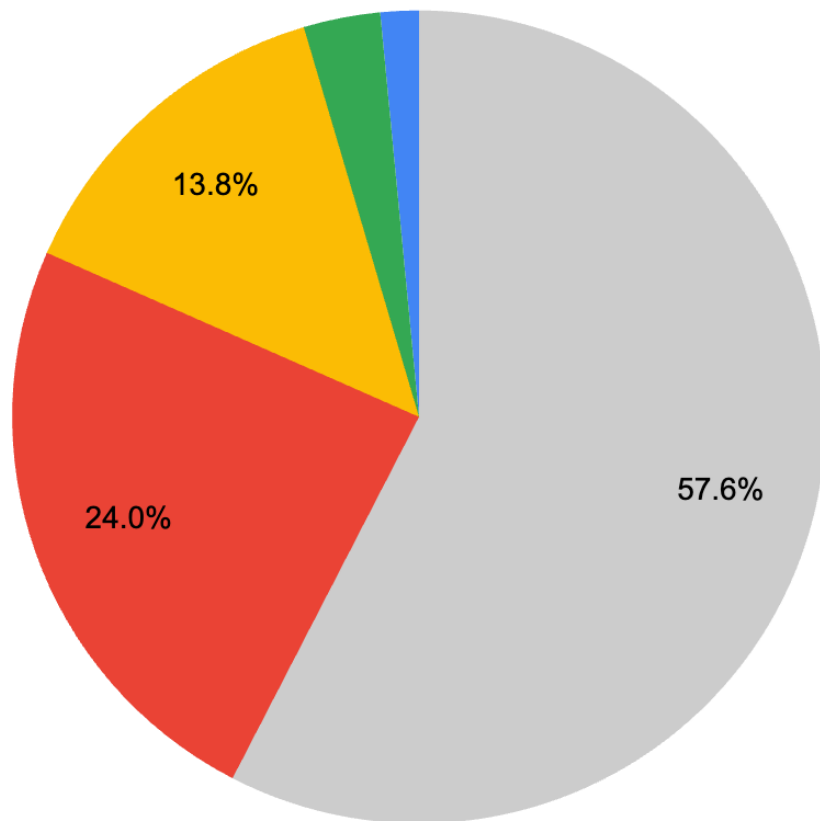
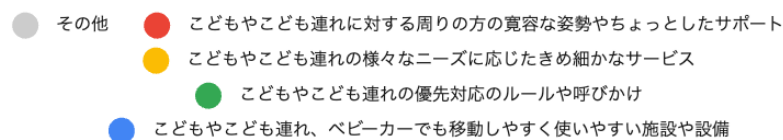


各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

①働いているとき

「働いているとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「その他」(57.6%)が最も多く、次に、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」(24.0%)、「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」(13.8%)の順に多かった。

周りから欲しかった理解や配慮の内容 (全1115件)



<その他 (57.6%) に寄せられた意見>

- 「時短勤務や急病時の早退など、同僚への負担を気にして制度を使いづらい」
- 「有給や看護休暇の日数が全くが足りない」
- 「実家が頼れない状態なのに、病児保育も予約できない」
- 「ファミサポ・一時保育などの各種支援の申請手続きが煩雑で使いづらい」
- 「子育て中は働き方の自由度を高めてほしい」

<こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート (24.0%) に寄せられた意見>

- 「妊娠したら遠回しに辞職するように言われた」
- 「知らない人に、幼いのに保育園に預けてかわいそうと言われショック」
- 「収入のため、母親である自分も働かなければいけないが、子供のことで夫に休んでもらうことはできず精神的につらい」
- 「会議時間が夕方に設定されて困る」

各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

②公共交通機関を使ったとき

「公共交通機関を使ったとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」(44.2%)が最も多く、次に、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」(30.8%)、「こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ」(18.3%)の順に多かった。

<こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備 (44.2%) に寄せられた意見>

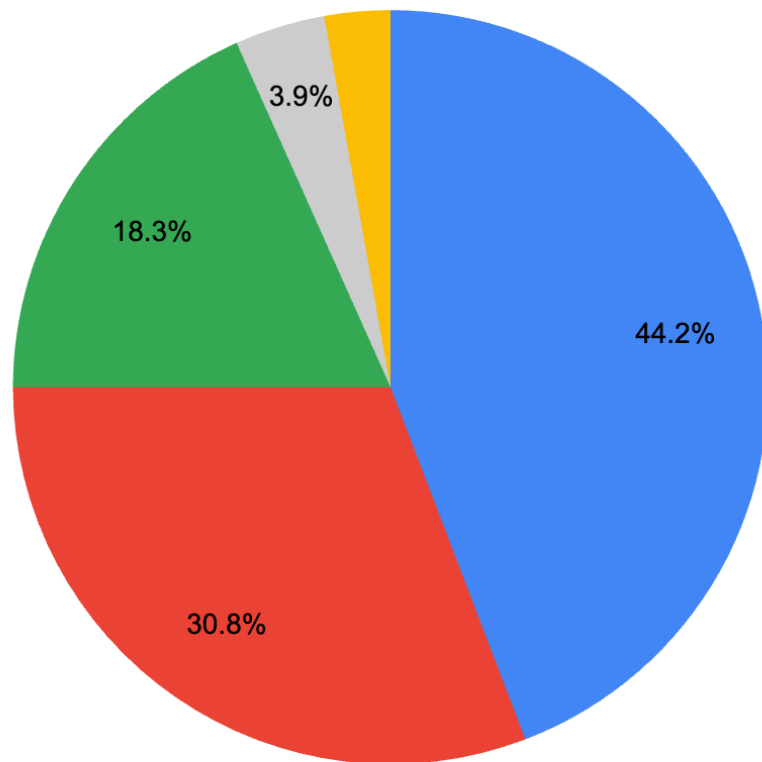
- 「エレベーターがない・遠い駅が多くあり大変。」
- 「タクシーにもチャイルドシートをつけてほしい」
- 「バス乗車の際、赤ちゃんを抱っこしながらベビーカーを畳むのが大変」
- 「飛行機では、3歳未満だけでなく中学生以下も席予約のマークを区別してほしい。」

<こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート (30.8%) に寄せられた意見>

- 「電車の中の車椅子 & ベビーカーのスペースを譲ってくれない方が多い」
- 「電車や飛行機であからさまに迷惑そうな顔をされた」
- 「泣くことが迷惑となっている意識を変えて欲しい。子供が少し喋るくらい許して欲しい」
- 「車内広告に『赤ちゃんは泣くのがお仕事です』と表示してほしい」

周りから欲しかった理解や配慮の内容 (全1032件)

- こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備
- こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート
- こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ
- その他
- こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス



各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

③スーパーやショッピングモール、お店に行ったとき

「スーパーやショッピングモール、お店に行ったとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」(46.3%)が最も多く、次に、「こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ」(17.6%)、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」(14.3%)の順に多かった。

<こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備 (46.3%) に寄せられた意見>

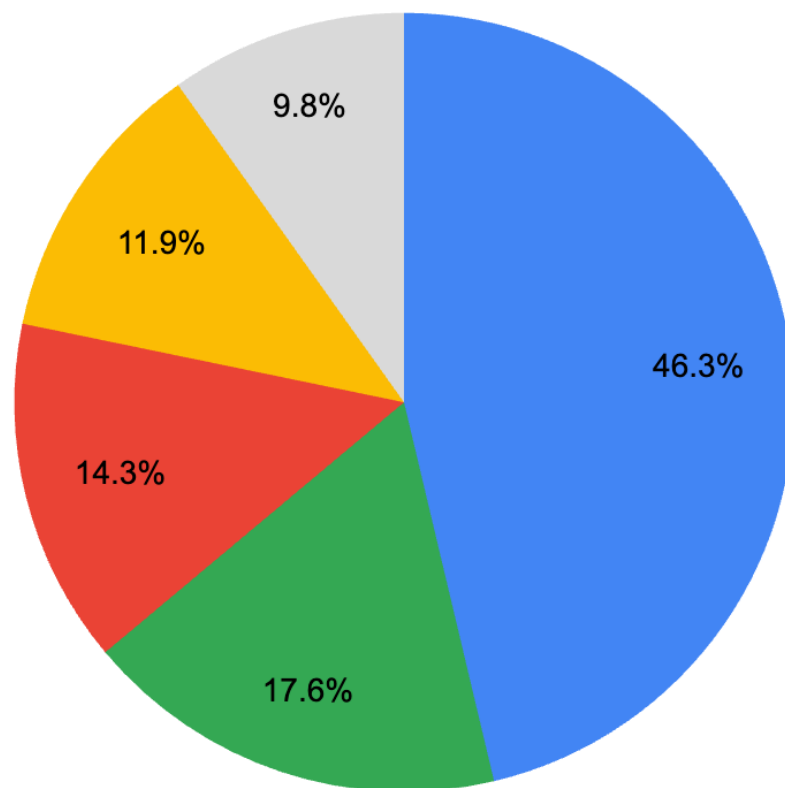
- 「フードコートにも座敷席がほしい」
- 「男子トイレにもおむつ交換台を設置してほしい」
- 「トイレの個室をベビーカーが入れるくらいの広さにしてほしい」
- 「ショッピングモール以外にも授乳室が欲しい」
- 「子供の上げ下ろしができる、1台ずつ固定できる自転車置場が欲しい」

<こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ (17.6%) に寄せられた意見>

- 「優先エレベーターでも混んでいて乗れない」
- 「トイレで我慢できない子どもに、優先的に利用させて欲しい」
- 「スーパーに子連れ優先レジがあるが店員・顧客共に配慮してくれず、子供も待ってられず騒いでしまい大変」
- 「フードコートなどの飲食スペースが混んでいて、子連れでも席を譲ってもらえない」

周りから欲しかった理解や配慮の内容 (全579件)

- こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備
- こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ
- こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート
- こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス
- その他



各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

④市役所や銀行、病院などに行ったとき

「市役所や銀行、病院などに行ったとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」(30.6%)が最も多く、次に、「その他」(22.3%)、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」(17.9%)の順に多かった。

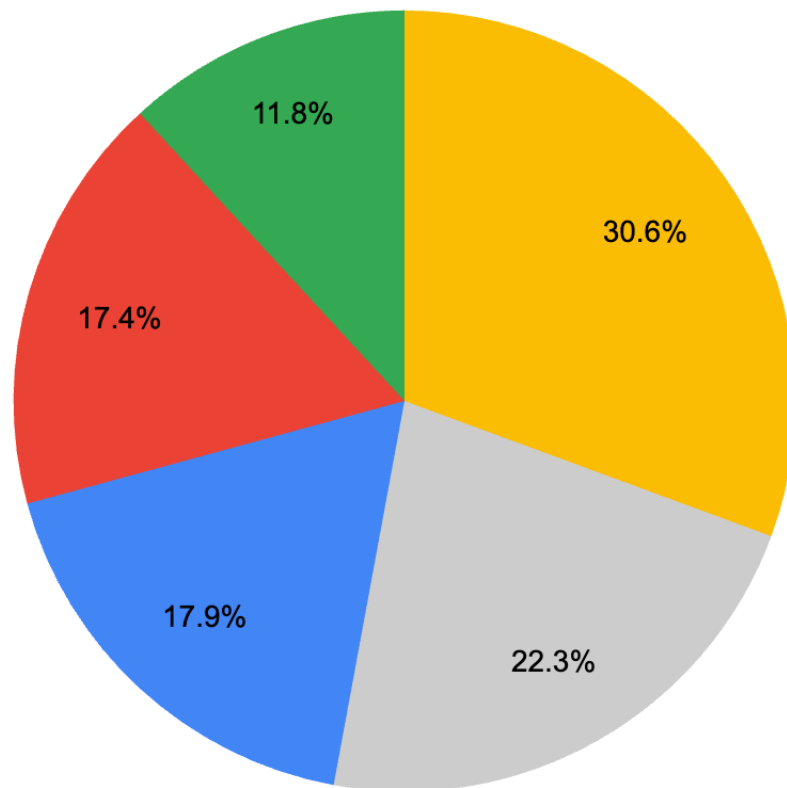
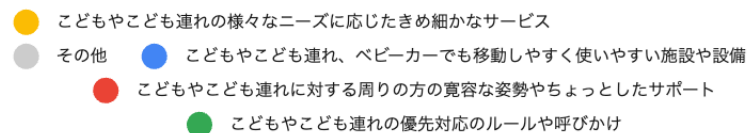
<こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス (30.6%) に寄せられた意見>

- 「子供を見ながら書類の記入が困難。キッズスペースがほしい」
- 「提出書類（予防接種、保育園の入園申請など）が、全て紙ベース。Web対応にしてほしい」
- 「発達相談など丁寧な対応が必要。保健師さんを増やしてほしい」

<その他 (22.3%) に寄せられた意見>

- 「親自身の受診時に預け先がない」
- 「開庁時間を長くしてほしい。利用の際は仕事を欠勤しなければならない。」
- 「マイナンバーと連携してあらゆる手続きを簡素化してほしい」

周りから欲しかった理解や配慮の内容（全431件）



各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

⑤公園で遊んでいたときや町を歩いていたとき

「公園で遊んでいたときや町を歩いていたとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」(32.1%)が最も多く、次に、「その他」(27.4%)、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」(25.8%)の順に多かった。

<こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備 (32.1%) に寄せられた意見>

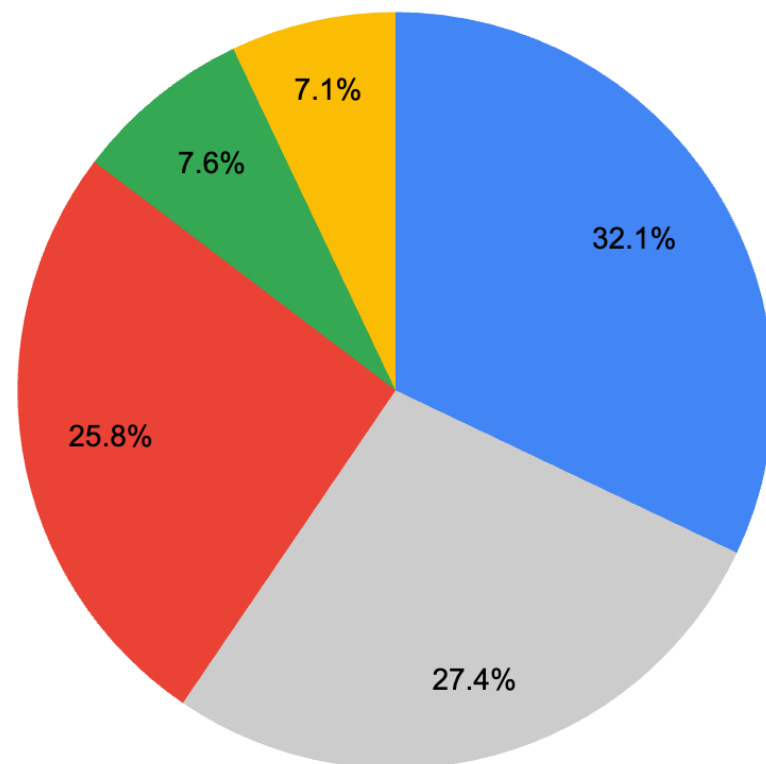
- 「ベビーカーで通りにくい道路や歩道がとても多い」
- 「公園のトイレが汚い・防犯面でも心配」
- 「トイレを洋式にしてほしい」
- 「公園の雑草が伸び切っている」
- 「暑い日や雨の日に遊べる場所がない」

<その他 (27.4%) に寄せられた意見>

- 「ボール遊びが禁止されていて、自由に遊べない」
- 「悪気がないのは理解しているが、見知らぬ人から子どもの手足やほっぺを触られ怖い」
- 「子どもがたくさん遊んでいる公園でタバコを吸う方が複数人いる」
- 「電動スクーターなど、通常の自転車ではないスピードの速い二輪車が狭い歩道を走行している事が多く危険」

周りから欲しかった理解や配慮の内容 (全368件)

- こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備
- その他
- こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート
- こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ
- こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス



各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

⑥ レストランやカフェに行ったとき

「レストランやカフェに行ったとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」(34.2%)が最も多く、次に、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」(28.2%)、「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」(25.2%)の順に多かった。

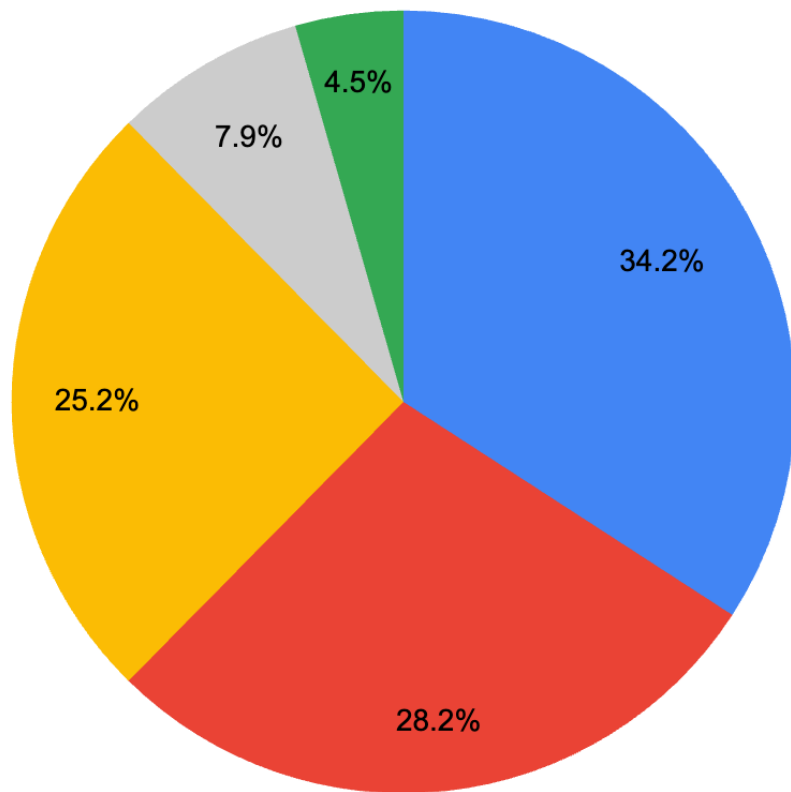
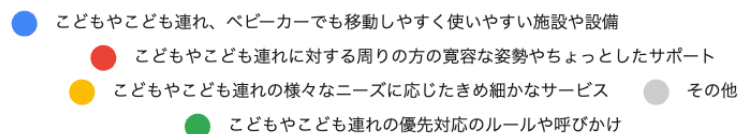
<こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備 (34.2%) に寄せられた意見>

- 「ベビーカーでも行ける、ベビーカーチェアがある、オムツ交換代がある店が増えたら嬉しい」
- 「男性用トイレにもオムツ替え台を設置してほしい」
- 「子連れOKやベビーカーOKなどの表示をしてほしい」
- 「キッズメニューのある店を増やしてほしい」

<こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート (28.2%) に寄せられた意見>

- 「子供が騒いだり少し大きな声を出してしまっても寛容に受け止めてほしい。
ファミレスでさえ周囲の目が気になってしまう。」
- 「子供が騒がないように対応することで、自分は全く食事ができない」
- 「アレルギーの子供がいるので持ち込みを許容してほしい」
- 「子供が騒いでしまうことについて、周囲からだけではなくパートナーにも理解してもらえないことが一番悲しい」
- 「これから混雑するかもという理由で、子連れの入店を断られた」

周りから欲しかった理解や配慮の内容 (全202件)



各項目の結果・寄せられた意見の抜粋

⑦遊園地やレジャー施設、博物館などに行ったとき

「遊園地やレジャー施設、博物館などに行ったとき」に周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備」（32.0%）が最も多く、次に、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」（30.7%）、「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」（14.7%）の順に多かった。

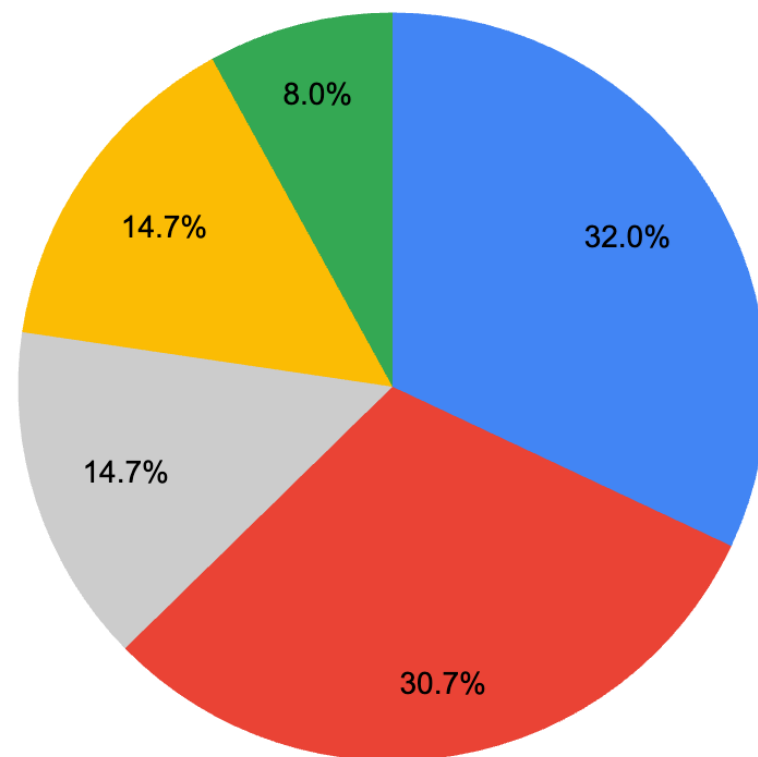
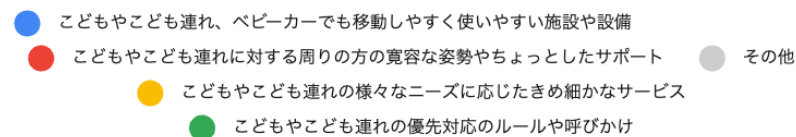
<こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備（32.0%）に寄せられた意見>

- 「子連れOK表示のある美術館へ行ったが、ベビーカーでの入室がNGなゾーンや階段を使わねば行けない閲覧室などが多かった」
- 「旅行にオムツをたくさん持って行くのが大変なので、おむつ替えスペースにおむつの自動販売機（バラ売り）があると良い」
- 「屋内遊園地が増えれば良い」
- 「男子トイレにもおむつ替え台が欲しい」

<こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート（30.7%）に寄せられた意見>

- 「遊園地に未就学児複数と大人1人で出かけると、付き添いの関係で乗り物に乗れないことがある。スタッフのサポートが欲しい」
- 「動物園で最前列の大人がいて、身長の子供が動物を見ることができなかった。子供に限らず、車椅子など視線が低くなる人のことを考えてほしい」

周りから欲しかった理解や配慮の内容（全75件）



⑧その他

「その他」で周りから欲しかった理解や配慮の内容としては、「その他」（76.4%）が最も多く、次に、「こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス」（10.6%）、「こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート」（7.7%）、の順に多かった。

<その他（76.4%）に寄せられた意見>

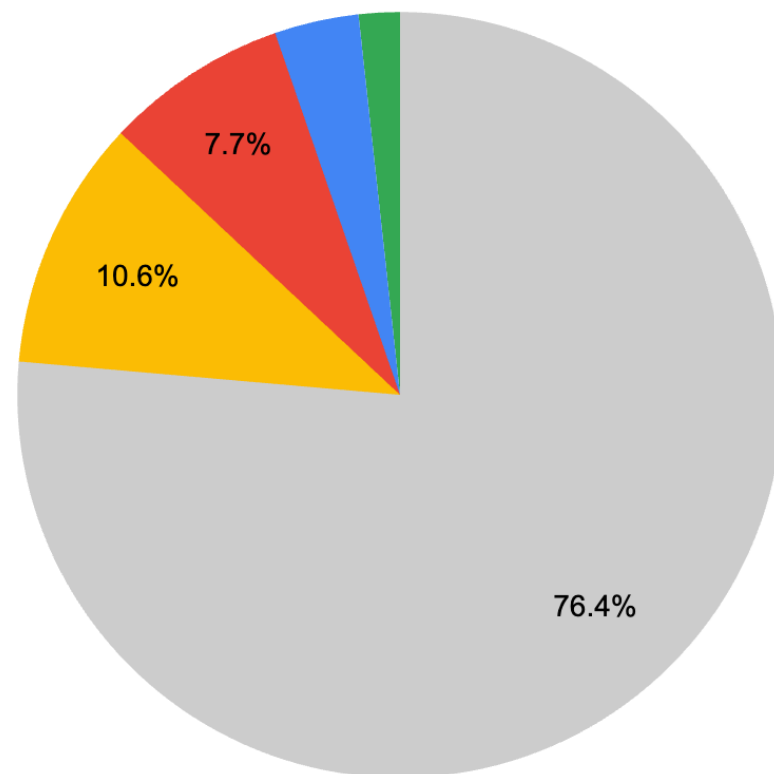
- 「妊娠出産に対する男性の理解が圧倒的に不足している」
- 「育児休業中の手当振り込みが遅く、生活苦となった」
- 「ベビーグッズを無料レンタルしてほしい」
- 「子育てに必要な不可欠なオムツやおしりふきは消費税8%にしてほしい」
- 「年少扶養控除復活」「学費無償化希望」

<こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス（10.6%）に寄せられた意見>

- 「兄弟のうち誰かが体調を崩して、他の子は習い事や園の送迎がある時に、病児を見ていてくれる人や習い事に送迎してくれる人がいるといい」
- 「夏休み等の学校・園の長期休み。その間の子どもの食事をサポートしてほしい」
- 「ベビーシッター制度の全国的な普及が必要」
- 「テレビの緊急速報（特に地震）にふりがなをふってほしい」

周りから欲しかった理解や配慮の内容（全1152件）

- その他
- こどもやこども連れの様々なニーズに応じたきめ細かなサービス
- こどもやこども連れに対する周りの方の寛容な姿勢やちょっとしたサポート
- こどもやこども連れ、ベビーカーでも移動しやすく使いやすい施設や設備
- こどもやこども連れの優先対応のルールや呼びかけ



- **皆様からいただいたご意見については、こども家庭庁ホームページで公表するほか、関係府省庁で共有し、今後の施策に役立てていきます。**
- **こども家庭庁では、引き続き、子育て世帯の皆様のご意見をよく伺いながら、こども・子育てにやさしい社会づくりに取り組んでいきます。**